

2020年8月7日

気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）提言への賛同表明について

イビデン株式会社（本社:岐阜県大垣市、代表取締役社長:青木 武志）は、金融安定理事会（FSB）により設置された「気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD：Task Force on Climate-related Financial Disclosures）^{*1}」による提言への賛同を表明しましたので、お知らせいたします。今後、TCFDの提言に基づき、気候変動が事業に与えるリスク・機会についての分析を実施し、統合報告書・ウェブサイト等を通じて、財務に影響のある気候関連情報の積極的な開示を進めてまいります。

当社グループは、企業理念として自然環境との調和や豊かな社会の実現を掲げており、革新的な技術で社会課題解決に繋がる製品を生み出すことにより発展を続けてきました。今後も、事業を通じて社会課題を解決し、豊かな社会の発展に貢献していくことは、企業理念の実践そのものと考え、ESG（環境・社会・ガバナンス）の活動に取り組んでまいります。



^{*1}気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)について

2015年に、主要国の中央銀行や金融規制当局などが参加する国際機関である金融安定理事会(FSB)により設立されたタスクフォースです。中長期にわたる気候変動に関連する事業リスクやビジネス機会についての情報開示を企業に促し、金融市場が不安定化するリスクを低減するため、財務情報に反映させて開示することを提言しています。2020年8月現在、政府や金融機関、企業など、世界中で1,300を超える組織がTCFDの提言に賛同しています。

以 上

【本件に関するお問合せ先】

イビデン株式会社
経営企画部 ESG推進グループ
グループマネージャー 吉川 文康
Tel : 0584-81-2591